

別記様式（第 14 条関係）

附属機関等会議録

令和 7 年 1 月 20 日

会 議 の 名 称	令和 6 年度 第 2 回 島田市文化財保護審議会
開 催 日 時	13 時 30 分から 令和 7 年 1 月 20 日（金曜日） 15 時 30 分まで
開 催 場 所	島田市博物館 1 階 整理工作室
会 議 の 議 題	《報告事項》 1 令和 6 年度 文化財事業の実績について 2 令和 7 年度 文化財事業の計画について 3 島田市文化財保存活用地域計画について 4 島田市指定天然記念物 種月院のナギおよび国指定天然記念物 智満寺の十本杉について 5 現地視察 島田市埋蔵文化財センター（仮称）
会議の公開又は全部若しくは一部の非公開の別	公開 ・ 非公開（ 全部 ・ 一部 ）
会議の全部又は一部の非公開の理由	
公開の場合の傍聴人の数	なし
出席者の氏名等	委員：黒田会長、柿本副会長、杉浦委員、杉山委員、中村委員、菅委員、新妻委員、諸田委員 事務局：松下課長、大谷課長補佐、萩原係長、篠ヶ谷主任学芸員、望月主査、縣主査、飯塚主任、岩崎学芸員、塚本会計年度任用職員
会 議 の 結 果	《課長挨拶》 ・ 令和 6 年度の文化財事業の報告、令和 7 年度の文化財事業の計画についての説明、文化財保存活用地域計画、種月院のナギと智満寺の十本杉の現状について議題とする。 ・ 文化財整備に関する補助金はほぼ申請通り頂けることとなった。 ・ 令和 7（2025）年度秋に移転予定の島田市埋蔵文化財センター（仮称）へ現地視察も予定している。 皆様方には活発な意見交換をよろしくお願いしたい。 《報告事項》 1 令和 6 年度 文化財事業について 資料 1 博物館課事業について、下記のとおり報告を行った。 （１）一般文化財について 島田市内 91 件の指定文化財（国・県指定含む）の保存維持管理事業について ア 島田市文化財保存費補助金 ・ 県指定文化財「静居寺建造物保存修理等事業」補助金 工事内訳：禅堂外壁修理工事 ・ 防災設備保守に対する補助金

	対象：智満寺、静居寺、医王寺、天徳寺、長谷川家長屋門、河村家住宅 イ その他 ・カタクリ園見学用遊歩道歩道改修工事 見学路の老朽化が進んでいるため、改修工事を予定 ・県指定文化財慶寿寺シダレザクラ及び市指定文化財井口の たり松の病虫害防除事業 (2) 史跡整備について ア 国指定史跡諏訪原城跡史跡整備事業 (ア) 諏訪原城跡整備事業 (※国・県補助事業) ・大手曲輪堀の実施設計 ・整備委員会の開催 (イ) 川越遺跡整備事業 (※国・県補助事業) ・川会所現状調査、移築、耐震診断、耐震補強計画作成業 務委託 ・川会所建物移築工事に向けた、文化庁との調整 ・整備委員会の開催 (3) 埋蔵文化財について ア 市内遺跡発掘調査及び整理作業 (ア) 史跡整備の内容確認に伴う埋蔵文化財発掘調査事業(国 庫・県費補助事業) ・諏訪原城跡発掘調査 大手北外堀 堀の形が箱堀、南側に土塁を確認、北側に 土止の石垣 大手南外堀 堀の形が薬研堀、南側に土塁を確認、北側 に土止の石垣 ・島田宿大井川川越遺跡報告書作成準備 大井川川越遺跡・仲間の宿の遺物 6 4 点実測 (4) 埋蔵文化財施設整備事業 ア 令和 6 年度 埋蔵文化財センター整備工事 ・旧相賀小学校校舎を改修し、展示室、体験学習室、事務室 等に整備 イ 埋蔵文化財センター設備工事 ・内装改修、照明器具のLED化、トイレ改修など (5) 文化財保存活用地域計画策定事業 (※国補助事業) ア 島田市における文化財の保存と活用における総合的な計 画の作成事業
--	--

	・地域計画の素案作成及び協議会の設立及び審議 (6) 諏訪原城跡プロモーション事業 ア 諏訪原城跡を国内外にPRするために、諏訪原城応援隊によるイベントの開催や、全国のお城イベントへの出展、グッズの販売を行う事業 (ア) 諏訪原城限定御城印「牧野城」御城印特別販売 日時：令和6年8月23日(金)～8月25日(日)10:00～13:00 場所：島田市博物館、諏訪原城ビジターセンター 金額：500円／枚 売上枚数：227枚 (イ) 諏訪原城応援隊イベント 日時：令和6年10月13日(日)13:00～15:00 場所：国指定史跡 諏訪原城跡 内容：しずおか遺産認定記念 「春風亭昇太師匠と巡る！諏訪原城見どころポイントツアー!!」 参加料金：500円／1人 参加者数：52人 (ウ) お城EXPO 2024 出展 日時：令和6年12月21日(土)～22日(日) 場所：パシフィコ横浜ノース 来場者数：20,754人 (令和5年18,088人) (7) 川越遺跡賑わい創出事業 ソフト事業：会場：大井川川越遺跡、朝顔の松公園 ア 民間事業者による活用 (ア) マルシェ事業 ・遺跡 de マルシェ 主催：一般社団法人 しまだきものさんぽ 島田市博物館無料開放日と同時開催 3回 開催日：5/5(日)こどもの日、8/20(火)県民の日、2/23(日)富士山の日 ・アートマルシェ 主催：清水陽介 (市内在住アーティスト) 開催日：7/7(日) 来場者：約300人 ・お茶まるけ (お茶をテーマにしたマルシェ) 主催：渡邊みわ (koigoromo 代表) 開催日：7/19(金), 20(土) 来場者：約100人 ・大井川花火大会マルシェ 主催：一般社団法人 しまだきものさんぽ 開催日：8/1(木)
--	--

	来場者：約 1,000 人 (イ) 施設見学並びに昼食会場としての利用 ・牧之原市立菅山小学校 利用日：10/5(土) (ウ) 写真撮影会場としての提供 ・モデルの写真撮影 2 回 (4/14(日)、9/29(日)) (エ) その他の活用 ・長唄・三味線の練習会場 主催：長唄・三味線の会 開催日：5/18(土) イ 博物館課主催の活用 (ア) 夜間の川越遺跡の活用 「ReNDAI～大井川川越遺跡と芸術の日～2024」 開催日：10/21(土) 来場者：約 300 人 内容：市内の子どもたちに描いてもらった「オリジナル星座」を使って制作したプロジェクションマッピング作品を川会所へ投影 ・「動く浮世絵」作品を用いた学芸員による歴史講座 ・「朝顔日記」をテーマとしたダンスパフォーマンス ・「大井川の川越し」をテーマにしたライブペイントパフォーマンス ・川越遺跡を会場としたマルシェの開催 (イ) 「第 6 回 和菓子バル」の開催 開催日：11/3(日) (博物館無料開放日・文化の日) 来場者：約 4,000 人 内容：島田銘菓の集合販売、着物による江戸風情の演出 ・静岡産業大学・静岡英和学院大学と連携した学生企画イベント ・学芸員による歴史解説、連台越し体験等の歴史文化の学習・体験講座 (8) 啓発活動について ア 市民や観光客に対して、文化財の啓発活動を行い知識や興味を高めていくことを目的に展開している事業 (ア) 出前授業・講座・現地説明会など ・出前授業等講座： 17 件 (令和 6 年 12 月末現在) ・常設展示 大津農村環境改善センター・初倉西部ふれあいセンター・斎場等で地域の出土遺物等の紹介 (9) 市史編さん事業 市内に存在する古文書等歴史資料の調査及び古文書目録の作成 ・古文書調査 随時 (年間 6 回)
--	--

	(10) しまだ市民遺産 今年度公募を行ったが、応募はなく新たな「しまだ市民遺産」の認定はなし 【委員からの意見、質疑応答】 意見及び質疑無し 2 令和7年度 文化財事業の計画について 資料2 博物館課事業について、下記のとおり報告を行った。 (1) 一般文化財について 島田市内91件の指定文化財（国・県指定含む）の保存維持管理事業について ア 島田市文化財保存費補助金 ・県指定文化財「静居寺本堂保存修理等事業」補助金 工事内訳：本堂内部漆喰壁の保存修理工事 ・国指定重要文化財「智満寺本堂周辺危険木伐採事業」補助金 工事内訳：智満寺本堂周辺の危険木（計2本予定）伐採工事 ・防災設備保守に対する補助金 対象：智満寺、静居寺、医王寺、天徳寺、長谷川家長屋門、河村家住宅 イ その他 ・市内指定史跡等の草刈等 対象：川越遺跡、諏訪原城跡、菊川坂石畳など ・県指定文化財慶寿寺シダレザクラ及び市指定文化財井口のたり松の保存管理 (2) 史跡整備について ア 国指定史跡諏訪原城跡史跡整備事業 (ア) 諏訪原城跡整備事業（※国・県補助事業） ・二の曲輪中馬出堀外周囲路整備事業 ・整備委員会の開催 イ 川越遺跡整備事業（※国・県補助事業） ・川会所建物移築工事（R7は解体及び部材調査、基礎工事、造成工事を予定） ・整備委員会の開催 (3) 埋蔵文化財について ア 市内遺跡発掘調査及び整理作業 (ア) 史跡整備の内容確認に伴う埋蔵文化財発掘調査事業（国庫・県費補助事業） ・島田宿大井川川越遺跡：川会所跡裏側発掘調査を予定
--	---

	・開発事業等に伴う緊急確認調査事業(国庫・県費補助) (4) 埋蔵文化財施設整備事業 ア 旧相賀小学校校舎を利活用し、埋蔵文化財施設にするための整備 ・出土遺物移転、文化財係執務室移転(11月予定) (5) 文化財保存活用地域計画策定事業(※国補助事業) ア 島田市における文化財の保存と活用における総合的な計画の作成事業(国庫補助) ・島田市文化財保存活用地域計画(案)についての協議(12月文化庁認定予定) (6) 市史編さん事業 ア 市内に存在する古文書等歴史資料の調査及び古文書目録の作成 ・古文書調査 随時(年間6回) (7) 啓発活動について ア 市民や観光客に対して、文化財の啓発活動を行い知識や興味を高めていくことを目的に展開している事業 (ア) 市内外の方々を対象にした「大井川」をテーマにした歴史講座 日時 無料開放日等の博物館課主催イベントと併せて開催 講師 当館学芸員 (イ) 展示・公開事業 ・常設展示 大津農村環境改善センター・初倉西部ふれあいセンター・斎場等で地域の出土遺物等の紹介 (ウ) 川越遺跡賑わい創出事業 川越し街道の利活用を推進し、賑わい創出を図る。 ・「ReNDAI～大井川川越遺跡と芸術の日～2025」 日時 令和7年10月予定 場所 大井川川越遺跡 ・第7回 和菓子バル 日時 令和7年11月3日(月) 予定 場所 大井川川越遺跡 (エ) 諏訪原城跡プロモーション事業 諏訪原城跡を国内外にPRするために、諏訪原城応援隊によるイベントの開催や、全国のお城イベントへの出
--	--

	展、グッズの販売を行う事業 ・諏訪原城限定御城印「牧野城」御城印特別販売 日時 令和7年8月24日(日) ※販売期間検討中 場所 検討中 金額 検討中 ・市制20周年記念及び国指定50周年記念及び諏訪原城 応援隊結成5周年記念シンポジウム 日時 令和7年11月16日(日)予定 場所 島田市金谷生きがいセンター「夢づくり会館」 登壇者 諏訪原城応援隊 ・にっぽん城まつり2026出展 日時 令和8年3月上旬(予定) 場所 名古屋市中小企業振興会館 吹上ホール(予定) 【委員からの意見、質疑応答】 杉浦委員：河村家住宅の防災設備保守について、今後の河村家住宅を どうしていくのか結論を聞きたい。 事務局：所有者と協議し、結論を出せるようにする。 黒田会長：諏訪原城跡二の曲輪に茶畑の名残りの石垣があるが、その 上にあるコンクリートを撤去してほしい。 事務局：今後の整備状況と鑑みて、検討をする。 杉山委員：以前、川会所の床の高さを質問したが、それについて類似 事例も含めた回答をもらえたことが非常に良かった。また、昭和45年の復元修理報告書には床の高さについての記 述はないが、その報告書の図面を見ると現状の建物と昔の 建物に違いはなかった。今後、本報告書をその証明として 使えると思う。 杉浦委員：古文書で島田を象徴するような内容のものを5つほどピッ クアップしてほしい。 事務局：分かりました。 黒田会長：諏訪原城御城印を「牧野城限定御城印」として販売すると のことだが、牧野城という名称が一般的ではない。「牧野 城御城印」として販売するなら名称が広く知られるように してほしい。 事務局：「牧野城」という名称認知の向上に努める。 柿本副会長：博物館友の会のようなものはないのか。 事務局：ボランティアガイドはいるが、友の会はない。
--	--

	柿本副会長：島田市内にある91の文化財を市民が見学できるツアーができたらいと思う。こうすることで市民の関心を引けるのではないだろうか。 事務局：ボランティアガイドの養成を進めて、市内外の人にも知ってもらおう機会を作るようにする。 杉浦委員：智満寺にハイキング用の服装で行くと断られるのか。 事務局：ビール缶の不法投棄や不適切な行動の様子のSNS投稿といった事例が発生したため、智満寺側が規制を行っている。 諸田委員：市がハイキングコースとして整備していなかったか。 菅委員：伊太でもマウンテンバイクが駆け降りて参道が危険なため、こうした危険行為に対してシャットアウトできる姿勢でいてほしい。 事務局：マナー遵守の徹底や奥の院の扱いなどを智満寺と調整していく。 3 島田市文化遺産保存活用地域計画について 資料3 ・令和7年度は計3回の協議会を実施予定。 ・章立ては配布資料の通りに行っていく ・今後について 1月28日 文化庁へ内容の指導、進捗について報告を行う 5月 協議会を実施 6月 パブリックコメントの実施 12月 文化庁認定目指す ・若者に訴えるような内容を盛り込み、文化財保護審議会でも進捗を報告する 【委員からの意見、質疑応答】 中村委員：14 ページ2行目の「北東から南東に向かって」は「北東から南西に向かって」ではないか。 事務局：修正する。 中村委員：40 ページの「写真 2-17」のキャプションが「牧之原台地の茶園」となっているが、これは「らっか煮」の誤りではないか。 事務局：指摘の通りキャプションに誤りがあるため、修正する。 柿本副会長：文字が小さすぎて読めない。23 ページや25 ページのように図を大きくしてほしい。 事務局：修正する。 中村委員：34 ページの「写真 1-24」の写真が41 ページ「写真 2-21」
--	---

	と重複しているので修正してほしい。 事務局：修正する。 新妻委員：島田市内 91 件の文化財の一覧表を出す予定はあるか。 事務局：別冊で紹介する。 新妻委員：文化財防災について、文化財救済支援員のネットワークの活用を計画内に記載しておくとうい。また、文化財サポーター制度はあるか。 事務局：現状文化財サポーターはないので、観光課との協議も含めて、今後作っていくような記述にしていきたい。 柿本副会長：計画書の対象はだれか。また、部数はどれくらい発行する予定か。 事務局：市民を対象として作成している。また、100 部発行する予定でいる。これは HP 等で公開しつつ、一般市民向けの概要版を作り、こちら公開する。 菅委員：管理運営体制や進捗管理が現実としてできるのか。 事務局：現状はアクションプランでもあるので、精度を高めて現実的にできるものにブラッシュアップしていく予定。 黒田会長：諏訪原城跡の惣曲輪で工事が入っていたが、何ができるのか。 事務局：常用型の茶園となる計画。現在所有者と県と農業部局が協議・調整している。 杉浦委員：島田はかつて「木都」と呼ばれていたが、いつ頃から製材業は廃れてしまったのか。 事務局：製材業者が清水港から外材を仕入れるようになったのが理由の 1 つと考えられる。また、昔は茶箱を大量に作っていたが、茶箱を作らなくなり、時代とともに伐採と搬出が割に合わなくなったことも事業衰退の理由として考えられる。 4 島田市指定天然記念物 種月院のナギおよび国指定天然記念物 智満寺の十本杉について (1) 経過 ナギ：日光が当たる部分の植生はまだ元気だが、本堂側は枯れてきてしまっている。 十本杉：常胤杉と達磨杉にひびが入っている。 【委員からの意見、質疑応答】
--	--

	管委員：種月院のナギについて、茶畑側から来ていた栄養が分断されていることに加え、除草剤の影響もみられ、修復は不可能と考えられる。のちには人災による指定解除になるのではないか。 杉浦委員：身延山の桜も道路造成によって根が傷つき枯れたことから、これも種月院のナギと同様の事例ではないかと思う。 事務局：紹介いただいた類似事例も参考に協議する。 管委員：種月院のナギがすぐに倒れるようなことはないと思う。除草剤の影響は小さいとは思われるが確認を取った方が良いでしょう。 事務局：住職には除草剤の使用の有無や場所を今後確認する。
提出された資料等	資料１：令和６年度文化財事業の実績について 資料２：令和７年度文化財事業の計画について 資料３－１：島田市文化財保存活用地域計画の作成スケジュール 資料３－２：島田市文化財保存活用地域計画（案） 資料３－３：６章修正サンプル 資料３－４：島田市文化財保存活用地域計画 課題・方針・措置表（案）
会議を所管する課の名称	島田市観光文化部博物館課
その他必要な事項	